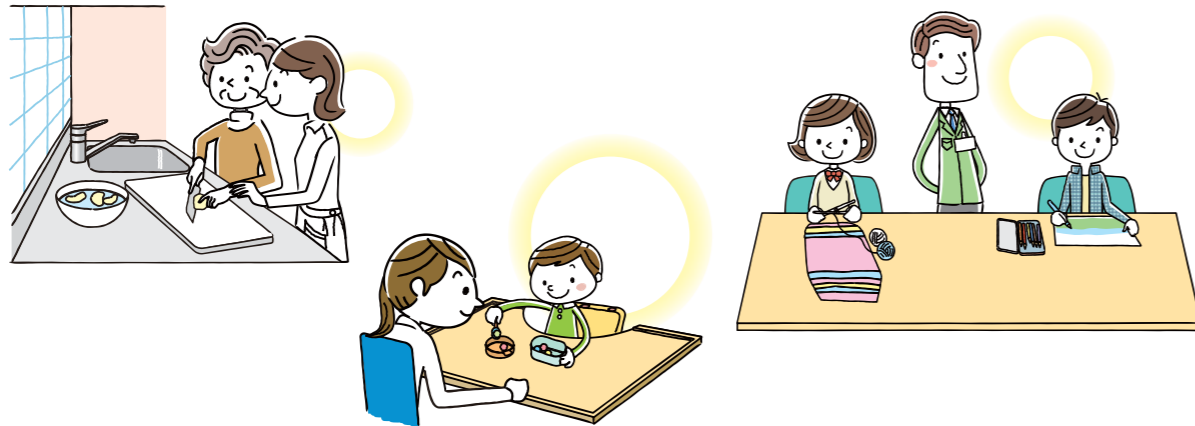


# 作業療法士とは？

## 作業療法士：Occupational Therapist (OT)

リハビリテーションの専門職です。作業療法はその方のニーズ把握を行い、生活行為ができない困っている理由を分析した上で、その人らしい自立した生活を目指し支援します。また、本人の能力の改善だけにとらわれず、その人を取り巻く環境の調整や整備、ご家族の相談など、包括的な支援を得意としています。

私たち人間の生活は、身の周りの動作だけでなく、趣味、生きがい、社会参加など、その人にとって「意味のある、したい作業」を日々の生活で続けることで、元気で充実した生活を送ることができています。作業療法士はそうしたことの実現が支援できます。



### どこにいるの？

- 病院、クリニック、訪問看護ステーション
- 障がい者施設、児童福祉施設
- 介護老人保健施設、デイサービスセンター
- 市役所、地域包括支援センター
- 就労支援事業所施設、ハローワーク
- 特別支援学校 等

### 何をしてくれるの？

作業療法は「こころとからだのリハビリテーション」です。

病気やけがなど様々なことが原因で困難になってしまった基本的な運動能力から、社会に適應する能力まで、その維持、改善を支援し、「その人らしい」生活の獲得を支援します。

- 運動や感覚・知覚、心肺や精神・認知など、心身機能に対するリハビリテーション
- 食事やトイレ、家事など、日常で必要となる動作のリハビリテーション
- 地域活動への参加、就労・就学へのリハビリテーション

群馬県の作業療法士は地域でこのような活動を行っています。

- 各地域で取り組まれている健康サロンへの作業療法士派遣事業
- 特別支援学校へのアドバイスと参加
- 地域ケア会議への参加
- 住民向けのイベント開催と参加
- 高校生一日作業療法体験事業
- 認知症ケア研修会開催 等



### 理学療法士協会・作業療法士会・言語聴覚士会の連携活動(その2)

群馬県の地域包括ケアシステムを中心に、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士は、リハビリテーション専門職として連携して活動しています。このコーナーは、上記3職が連携して行っている内容が記載されています。

#### 3. 地域ケア会議

地域ケア会議は、多職種の専門職の協働で、高齢者の方に対する支援の充実を図り、高齢者の方を支援する社会基盤の整備を進めていくものです。これらは市町村や地域包括支援センターで開催されます。厚生労働省からは、積極的な開催が働きかけられています。特に介護予防同様に、地域ケア会議にも、リハビリテーション専門職の関わりが期待されており、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の研修を行っています。地域ケア会議には、多くの理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が参加し、高齢者の方の支援に寄与しています。

#### 4. 認知症へのリハビリテーションにも力を入れています。

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士は、認知症のひとへのリハビリテーションの専門家でもあります。病院などの入院機関はもちろん、介護老人保健施設、デイサービス、デイケアなどでも、私たち専門スタッフが様々な職種と共同して認知症のひとに対してのリハビリテーションを提供しています。また、ご自宅での介護についてなど、訪問でご家族と一緒に考えたりもします。各地域の「認知症初期集中支援チーム」にも参加し、医療・介護・ご家族・インフォーマルサービス等との連携支援も対応します。その他、認知症カフェの開催や支援、認知症の啓発活動や研修会も積極的に行っています。

#### profile

一般社団法人 群馬県作業療法士会 住所：群馬県前橋市紅雲町1-7-12 住宅公社ビル4階  
TEL：027-224-4649  
FAX：027-224-4649  
HP：http://gunma-ot.org/

